

地域人材ネット

九州地域ICT利活用調査研究会活動 初心者、未経験者のためのデータ分析・利活用基礎研修事業

広岡 淳二 (ひろおか じゅんじ)

一般社団法人九州テレコム振興センター(KIAI) 専任理事



○登録者情報

所在地

熊本県熊本市

略歴

1988年 北九州市役所入庁
1998年 通信・放送機構(TAO)出向(~2003年)
2004年 情報通信研究機構(NICT)出向(~2006年)
2007年 九州情報通信連携推進協議会(KIAI)を発足
2008年 北九州市役所退職
九州情報通信連携推進協議会(KIAI)事務局長
2010年 (社)九州テレコム振興センター(KIAI)事務局長
2013年 (一社)九州テレコム振興センター(KIAI)事務局長

総務省地域情報化アドバイザー
総務省ICT地域マネージャー

総務省九州総合局情報通信月間功労者表彰
通信・放送機構(TAO)理事長表彰

九州地域ICT利活用調査研究会活動 初心者、未経験者のためのデータ分析・利活用基礎研修事業

取組の内容

本調査研究活動は、地域にとって本当に必要とされるICT利活用とは何か、といった点に改めて深く着目し、「一定の地域に入り込み、当該地域の方々と一緒に一定期間継続して情報化関連事業を推進していく」という活動スキームのもと、小規模タウンミーティング、住民アンケート等といった調査分析活動、さらには高齢者向けインターネット教室、啓発セミナー、地域コンテンツ配信実験等といった様々な普及啓発活動を複合的に展開し、当該地域におけるICT利活用に向けての課題抽出、並びにICT利活用推進に向けての具体策企画等といった活動を地域関係者と一緒に進めていくものです。活動期間は1地域大体3年間程度のスケジュールで進めています。

また、本活動を通じて得られた各地域の成果を幅広く公開していくことで、最終的に九州地域全体の更なるICT利活用促進に寄与させていくことも活動の大きな目的としています。

実績

◆実施地域

鹿児島県肝付町(24年度終了)、熊本県湯前町(23年度～)、福岡県添田町(24年度～)、宮崎県西米良村(25年度～)

◆主要活動成果

- ・NPO法人きもつき情報化推進センター設立、きもつき情報発信局構築、肝付情報発信塾事業創設
- ・湯前町6次化研究会発足、湯前町ICT漫画教育PJ発足

工夫した点や苦労した点

本活動の趣旨を地域の方々に理解してもらう点、さらにはそもそも「よそ者」であるKIAI自体に対する理解を得る点が、まずは最初にクリアすべき大きな課題となり、活動1年目はこの課題クリアに向けた取り組みが大半となります。

この最初の1年目の取り組みをいかにうまく進めていくかが、本活動の成果を産み出すための最大のポイントでもあり、従って、最初は極力ICTを前面に出さない取り組みを意識しています。

ひとことPR

「よそ者」と「地域の者」が一定期間継続して活動を行っていくことにより、新たな取り組みが幅広く創出され、そのような具体的活動を通じ、従来では発生しえなかった地域におけるICT分野のコミュニティ形成が促進されます。

このような自発的なコミュニティ形成は、将来にわたり、当該地域のICT利活用推進を継続的に支える大きな原動力のひとつとなります。

参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1	地域経営改革	7	まちなか再生
2	地場産品発掘・ブランド化	8	若者自立支援
3	少子化対策	9	安心・安全なまちづくり
4	企業立地促進	10	環境保全
5	定住促進	○	11 その他 (地域情報化推進の仕組みづくり)
6	観光振興・交流		

関連ホームページ

(一社)九州テレコム振興センター(KIAI)	http://www.kiai.gr.jp/
------------------------	---

連絡先

メールアドレス	hirooka[アットマーク]kiai.gr.jp	その他	
---------	--	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。

戻る